

平成23年度第3回宮城大学食産業学部 教授会（臨時）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成23年6月15日（水）10:30～11:30
出席者	<p>44名／定数53名 (ファームビジネス学科) 中村(正)教授、本蔵教授、小黒教授、齋藤(満)教授、大竹教授、松森教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、岩浪准教授、岩井准教授、中村(聡)准教授、須田准教授、紺屋講師、 (フードビジネス学科) 大久教授、池戸教授、津志田教授、石田教授、川村教授、下山田教授、堀田准教授、老川准教授、菰田准教授、石川准教授、都准教授、白川准教授、河西准教授、谷口助教、君塚助教、木下助教、 (環境システム学科) 加藤教授、森山教授、北辻教授、佐藤教授、原田(茂)准教授、笠原准教授、原田(鉦)准教授、今野准教授、神宮字准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、折笠助教 [欠席] ファーム 森本教授、川島准教授、齋藤(秀)助教、フード 西川教授、三石教授、鶴岡教授、森田准教授、金内准教授、環境 矢野教授、</p>		
	西垣学長（事務局）眞山参事兼総務学務課長, 半田課長補佐, 深町主事		
議 事 内 容			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長，（ファーム）小林 仁教授を指名した。</p> <p>(1) 既修得単位の認定について 資料1に基づいて、教務委員長より編入生の既習得単位の認定、及び他学部他学科履修者の卒業要件単位算入について、説明がなされ、原案の通り承認された。</p> <p>(2) 履修登録上限特例の認定について 資料2に基づいて、教務委員長より履修登録上限特例認定申請者17名について、説明がなされ、原案の通り承認された。</p> <p>(3) 他学部・他学科授業科目の履修について 資料3に基づいて、教務委員長より他学部他学科授業科目履修承認申請者3名について、説明がなされ、原案の通り承認された。</p> <p>(4) 科目等履修生募集要項および研究生出願要項について 資料4に基づいて、教務委員長より、科目等履修生募集要項および研究生出願要項について、説明がなされ、原案のとおり承認された。また、研究生は、今年度は震災の影響等により国外からの出願を受け付けないことが説明された。</p>		

報告事項

(5) 学生の身分について

資料5に基づいて、学生委員長より学生1名の退学について説明がなされ、原案の通り承認された。

(1) 全国農学系学部長会議について

資料6に基づいて、6月2日に開催された全国農学系学部長会議のうち、大学改革の現状と課題について、科研費の制度改革「基金化」の実現について、及び競争的研究資金についてなどが、学部長より説明がなされた。

(2) 東日本大震災食産業復興ビジョン等対策検討委員会

資料7に基づいて、学部長より東日本大震災食産業復興ビジョン等対策検討委員会について、報告がなされた。県の復興計画、今後の取組が明らかになってきている状況で、食産業学部としても、県との意見交換などの機会を持ち、対応が求められる時期であり、教員に対しても、協力依頼がなされた。また、民間ベースでの取組も進んでおり、食産業学部として、情報を共有しながら、連携をとって対応にあたっていきたいと説明された。

(3) 前期「学生による授業評価」の実施について

資料8に基づいて、教務委員長より、「学生による授業評価」について、マークシートへの変更と質問項目の変更について説明がなされた。授業評価シートの裏面の自由記入欄への記入が少ない状況があり、学生の意見の吸い上げのために、全学として質問項目を改めており、各教員においても、学生に質問項目の意図を説明したうえで、授業評価を実施してもらいたいと依頼がなされた。

(4) 入試委員会

7月2日土曜日に編入学試験を実施予定であり、入試委員長より、担当する教員へ協力依頼がなされた。また編入学試験について、7月6日午後1時30分より入試委員会及び、合同判定会議を行うため、それまでに学科会での検討をお願いしたいと依頼がなされた。また、高校訪問について、大学全体での実施に加え、学部でも独自に高校訪問を行うことが決定しているため、各教員へ協力依頼がなされた。

(5) 広報委員会

全学として、東日本大震災に対する宮城大学対応の記録として、全教員に当日の記録を提出してもらう計画となっていることが説明された。また、震災後の対応について、キーワードを募集し、そのキーワードについて各教員に執筆を依頼する予定であることが説明された。今後、メールでキーワード募集案内、及び、当日の記録の記入依頼を送付予定であり、全教員へ協力依頼がなされた。

(6) 学生委員会

学生委員長より、7月2日、3日に予定している兵庫県立大学との合同ボランティア及び、7月5日の5時限目に開催されるボランティアの報告会について説明が行われ、教員の参加について依頼がなされた。

その他

(1) 備品整理について

事務部より備品整理について、備品台帳と実際に現在所有している備品との整合性がとれない状態にあるため、備品台帳をメールにて、全教員に送信するため、各教員が管理している備品についてフォーマットに沿って、設置状況を7月15日までに報告してもらいたいと協力依頼がなされた。第一段階として、備品台帳の整理を行い、将来的には、管理責任者の調整も行いたいと考えていることが説明された。備品には、修理が必要となった際の対応を考え、研究費で購入した物も備品に含めることや、現状で所有している物は、廃棄したい物でも、まず台帳へは所有しているものとして記載し、その後廃棄の手続きをしてもらいたいと説明がなされた。

議事録署名人

池戸 重信 印

小林 仁 印